



令和8年度 予算の概要

問い合わせ 財政課 ☎0942-85-3514

記事ID 0016904

市の令和8年度当初予算は、子育て支援施策、市民の安全・安心を守るための防災対策などの予算を中心に編成しました。今号では、令和8年度当初予算の概要を紹介します。

総務費 37億8,859万円

- ・市民の暮らしの安全と安心を確保するため、市内の防犯カメラの設置を推進します。
- ・市のにぎわいを創出するため、鳥栖駅東側エリアで佐賀県など共同でイベントを開催します。
- ・鳥栖まちづくり推進センターの本館と分館を統合するため、分館の解体を行います。

民生費 154億786万円

- ・子どもたちに居場所を提供する団体に補助を行い、子どもに対する地域の支援体制を強化します。
- ・子どもの良質な生育環境の充実を図るため、公立保育所などで『子ども誰でも通園制度』を実施します。
- ・市内保育所が行う、認定子ども園への移行や『子ども誰でも通園制度』を実施するための施設整備費用を補助します。

衛生費 24億4,507万円

- ・聴覚障害の早期発見・早期療育を図るため、新生児の聴覚検査を行います。
- ・就学前のこどもの特性を早期に発見するため、5歳児の健康診査を行います。
- ・市民の利便性の向上やリサイクルの促進を図るため、資源物回収場所と回収方法を拡充します。
- ・地域の清潔な環境を確保するため、ごみボックスを設置する町区に対し購入費用を補助します。

農林水産業費 4億615万円

- ・地域の園芸農業振興のため、農業者に対し施設整備・機械などの導入費用を補助します。

商工費 8億5,423万円

- ・鳥栖市やSAGA久光スプリングスに関連するデザインを描いたマンホールカードを作成し、新たな観光資源として活用します。

土木費 27億6,174万円

- ・国土交通省・今町線など生活環境に配慮した道路整備を行い、歩行者の安全を確保します。
- ・雨水対策のため、引き続き、河川の改修やしゅんせつを行います。
- ・交通弱者や公共交通の利用が不便な地域への新たな移動手段として『予約型乗合タクシー』の実証運行を行い、本格運行に向けた検討を行います。
- ・鳥栖駅東側の利便性向上などを目的とした短期施策の実現に向け、設計などを行います。
- ・新鳥栖駅東側について、まちづくりの可能性を検討します。

消防費 8億7,156万円

- ・内水浸水想定区域図を反映した災害ハザードマップを作成し、全戸に配布します。

教育費 61億8,595万円

- ・児童生徒の情報活用能力向上のため、学習用タブレット端末などを更新します。
- ・老朽化した施設を長寿命化するため、旭小学校と基里中学校を改修します。
- ・子育て環境の一層の充実のため、市立小・中学校給食費の無償化を行います。
- ・勝尾城筑紫氏遺跡の整備を進めるため、基本設計などを行います。

予算の概要を知ることができたね



一般会計【歳入】

区分	令和8年度 当初予算額	構成比	令和7年度 当初予算額
自主財源	174億1,809万円	49.8%	176億8,582万円
市 税	149億9,918万円	42.8%	143億2,977万円
諸 収 入	9億8,526万円	2.8%	13億3,009万円
使用料・手数料	4億9,686万円	1.4%	4億5,408万円
分担金・負担金	1億6,560万円	0.5%	1億8,748万円
繰 入 金	3億6,569万円	1.1%	9億522万円
寄 附 金	3億5,010万円	1.0%	4億3,010万円
そ の 他	5,541万円	0.2%	4,908万円
依存財源	176億206万円	50.2%	159億9,113万円
地方交付税	15億5,000万円	4.4%	14億5,000万円
国庫支出金	68億7,908万円	19.6%	65億6,642万円
県支出金	34億3,237万円	9.8%	26億4,472万円
市 債	29億3,560万円	8.4%	27億2,920万円
そ の 他	28億500万円	8.0%	26億80万円
歳入合計	350億2,015万円	100.0%	336億7,695万円

一般会計【歳出】

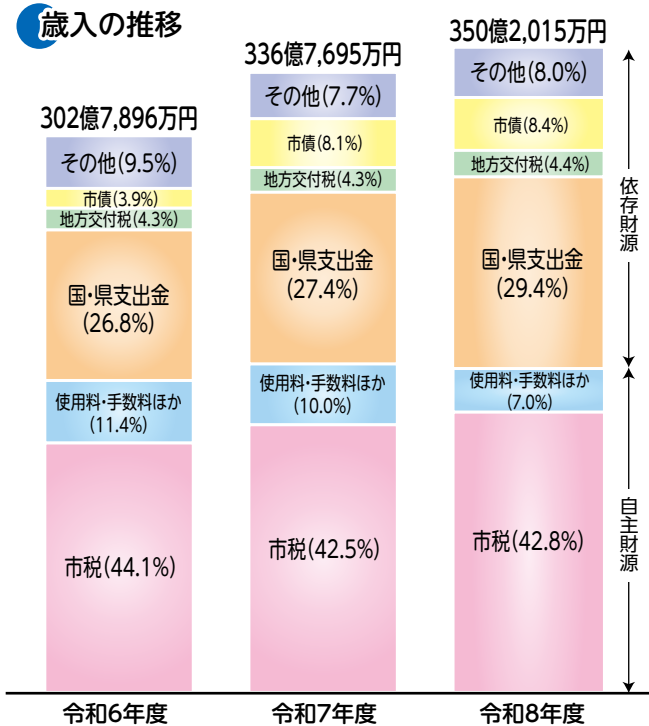
区分	令和8年度 当初予算額	構成比	令和7年度 当初予算額
議 会 費	2億7,538万円	0.8%	2億7,311万円
総 務 費	37億8,859万円	10.8%	36億2,665万円
民 生 費	154億786万円	44.0%	142億3,561万円
衛 生 費	24億4,507万円	7.0%	32億3,327万円
労 働 費	8,623万円	0.2%	8,623万円
農 林 水 産 業 費	4億615万円	1.2%	3億8,287万円
商 工 費	8億5,423万円	2.4%	7億7,433万円
土 木 費	27億6,174万円	7.9%	28億9,513万円
消 防 費	8億7,156万円	2.5%	10億8,036万円
教 育 費	61億8,595万円	17.7%	51億4,452万円
災 害 復 旧 費	6,500万円	0.2%	6,500万円
公 債 費	18億2,140万円	5.2%	18億2,803万円
諸 支 出 金	101万円	0.0%	185万円
予 備 費	5,000万円	0.1%	5,000万円
歳出合計	350億2,015万円	100.0%	336億7,695万円

※1 1万円未満は四捨五入していますので、合計など一致しない場合があります。

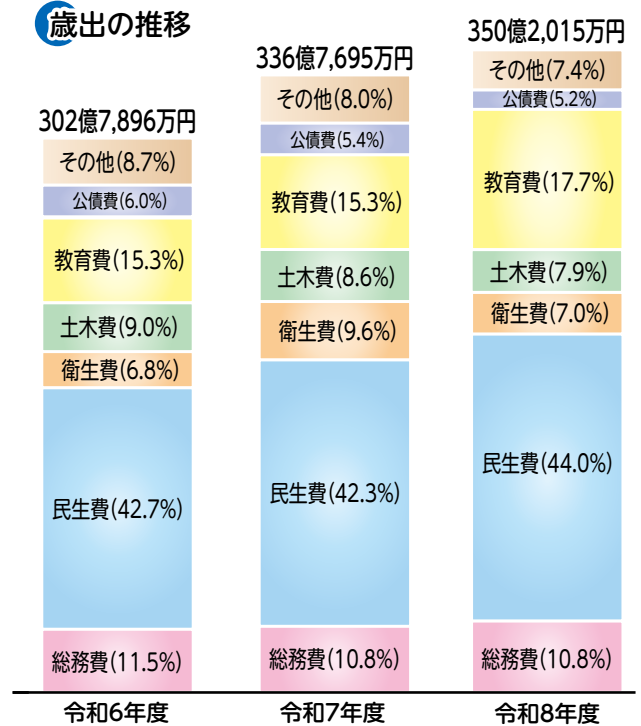
※2 自主財源とは、地方公共団体が自主的に収入し得る財源で、市税、諸収入、使用料・手数料、分担金・負担金、繰入金、繰越金、財産収入、寄附金が当てはまります。

※3 依存財源とは、国の意思により定められた額の交付や割り当てられる収入で、地方交付税、国庫支出金、県支出金、地方譲与税、市債などが当てはまります。

歳入の推移



歳出の推移



特別会計【歳入・歳出】

区分	令和8年度 当初予算額	令和7年度 当初予算額	前年度 増減額
国民健康保険	75億2,005万円	75億5,569万円	△3,564万円
後期高齢者医療	15億210万円	12億4,311万円	2億5,899万円
産業団地造成	1億7,534万円	4億7,599万円	△3億65万円

水道事業収支(企業会計)

区分	収入	支出
収益的	16億3,320万円	15億4,728万円
資本的	9億907万円	16億2,695万円

下水道事業収支(企業会計)

区分	収入	支出
収益的	28億1,291万円	26億5,715万円
資本的	15億7,410万円	23億8,531万円



「記事ID」をご利用ください

市ホームページの記事ID検索窓に、市報に掲載しているIDを入力することで情報を確認できます。